



美瑛町ことばの教室 2022・6・20 No. (通算 364)

運動会の感想を子どもたちに尋ねると、「『負けないぞ!』っていう気持ちで走った。」「『がんばったね!』って言ってもらった。」「終わった後に、家族で温泉に行ったよ!」など、子どもたちの満足そうな笑顔がとても印象的でした。担任の先生からも「みんなで協力してやり遂げることを通して、待ったり、友達への励ましの声をかけたりできるようになった。」などと、子どもたちの成長のお話を聞くことができました。今後も子どもたちの成長が楽しみです!

年 組 _____ さん

通級時間は _____ 曜日 _____ 時間目 (_____ : _____ ~ _____ : _____) です

※色のついているところが通級日です!

7 月 の 予 定

※ ~8日(金) ことばの教室参観

4日(月) = 美瑛小2年生参観日

5日(火) = 美瑛小1年生参観日

8日(金) = 1学期通級最終日

※11日(月)~15日(金) 予備週間 指導の有無をご確認ください

13日(水) = 美瑛小5時間授業

※美瑛小で6時間目のお子さんで、指導がある場合はお迎えが必要です。

14日(木)~15日(金) = 美瑛小5年生宿泊研

15日(金) = ことばの教室学習会・親の会研修会(13:30~15:30)

22日(金) = 美瑛小終業式

新型コロナウイルス感染防止のため、予定が変更する場合があります。

皆様のご参加をお待ちしています

月		火		水		木		金	
								1	特
4	参観日(2年)	5	参観日(1年)	6		7	特	8	通級最終日
11		12		13	特	14		15	学習会・研修会
18	海の日	19		20		21	特	22	終業式

※「特」の表記は美瑛小学校が特別日課の日です。

感覚統合って？

感覚統合＝様々な感覚を整理する脳の働き

〈7つの感覚〉

① 視覚 ② 聴覚 ③ 味覚 ④ 嗅覚 ⑤ 触覚

→「五感」と言われるもの ①～⑤は自覚しやすい感覚

⑥前庭覚：体の傾きや揺れ、スピードを感じ取り、バランスをとる感覚（平衡感覚）

⑦固有覚：体の位置や力加減、動きを感じ取る感覚

⑥と⑦は自覚しにくい感覚

人は全身の各器官で刺激を感じ、その膨大な量の感覚・情報を脳に送っています。それを適切に整理したりまとめたりする働きこそが「感覚統合」と呼ばれるものです。



感覚のつまずき、アンバランスが招く困り感

1つ1つの感覚につまずきがあるとバランスが保てず、統合するのも難しくなります。特に以下の感覚につまずきがあっても理解されにくく、単なるわがままととられる場合があります。

【触覚のつまずきが原因】

- ・たたく、噛む等の自傷行為
- ・触れた物をすぐ口にする
- ・他人に近づきすぎる

⇒鈍感なため強い刺激を求める

- ・触られるのを極端に嫌がる
- ・帽子、靴下等の着用を嫌がる
- ・服の素材や襟の具合など、衣服へのこだわりが強い

- ・爪、髪を切られるのが苦手
- ⇒敏感なため刺激を避ける

【前庭覚のつまずきが原因】

- ・姿勢が悪い、落ち着きがない
- ・文字が書けない、板書が苦手
- ・回る遊具やブランコが大好きで離れられない

⇒鈍感なため安定しにくい

- ・高所や不安定な所を怖がる
- ・動く遊具が苦手
- ・乗り物酔いしやすい
- ・文字の読み飛ばしが多い

⇒敏感なため安定しにくい

【固有覚のつまずきが原因】

- ・姿勢が悪い、動きがぎこちない
- ・常に体に力が入っている
- ・力加減が調節できず動作が乱暴

- ・動きを真似することが苦手
- ・ぶつかりやすく転びやすい

- ・文字が上手く書けない
- ⇒鈍感なため自分の体の位置や動きが把握できず、コントロールが難しい

上記はほんの一例ですが、感覚統合に問題があると、いろいろな活動に対して、失敗することが多くなります。周りからは「怠けている」「甘えている」といった見方をされることも多くあります。その結果…



自分に自信がもてない、投げやりになる（心理的問題、二次的問題）

これは絶対に防ぎたいですね！

ことばの教室では、この「感覚統合」を意識した活動を取り入れています。子どもたちがお気に入りの「ブランコ」もその一つです！